

医療政策学分野

論文

A 欧文

A-b

1. Fujiki H, Sueoka E, Watanabe T, Komori A, Suganuma M: Cancer progression by the okadaic acid class of tumor promoters and endogenous protein inhibitors of PP2A, SET and CIP2A. J Cancer Res Clin Oncol 149(11): 9425-9433,2023. doi: 10.1007/s00432-023-04800-4. (IF: 2.7)

B 邦文

B-b

1. 小森敦正：原発性胆汁性胆管炎 診療の進歩とアンメットニーズ. 肝臓 64(10): 466-475, 2023.
2. 小森敦正：【自己免疫性肝疾患～病因,診断,治療～】原発性胆汁性胆管炎レジストリ. Precision Medicine 6(14): 1160-1163, 2023.

B-c

1. 八橋 弘, 長岡進矢, 山崎一美, 小森敦正：【Session1; B型肝炎】HBs抗原の消失とHBs抗原量の減衰-自然経過と治療介入-. 第33回犬山シンポジウム～B型肝炎, C型肝炎, 脂肪性肝炎, 肝臓, 犬山シンポジウム記録刊行会編, 株式会社アーツユニット：31-35, 2023.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	2	5	0	1	25

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
小森敦正・教授	代議員	日本肝臓学会
小森敦正・教授	評議員	日本消化器病学会
小森敦正・教授	評議員	日本消化器病学会九州支部
小森敦正・教授	世話人	肝細胞研究会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
小森敦正・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患政策研究事業 難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究
小森敦正・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	肝炎等克服実用化研究事業 肝炎等克服緊急対策研究事業 肝類洞内皮のバリア破綻を契機とする非アルコール性脂肪性肝炎の発症と肝発がん機序の解明